



平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 日本農薬株式会社

上場取引所 東

コード番号 4997 URL <http://www.nichino.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神山 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部総務部長 (氏名) 伴 美博

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

TEL 03-3274-3374

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第3四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	34,207	5.8	4,164	12.3	4,148	14.2	2,418	6.0
23年9月期第3四半期	32,325	△1.1	3,709	15.2	3,632	18.3	2,281	28.0

(注) 包括利益 24年9月期第3四半期 2,346百万円 (0.8%) 23年9月期第3四半期 2,327百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第3四半期	36.13	—
23年9月期第3四半期	34.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第3四半期	57,452	35,147	60.9
23年9月期	48,956	33,424	68.0

(参考) 自己資本 24年9月期第3四半期 34,998百万円 23年9月期 33,290百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	4.50	—	4.50	9.00
24年9月期	—	4.50	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	△2.3	2,600	△26.5	2,600	△22.0	1,600	△26.5	23.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年9月期3Q	70,026,782 株	23年9月期	70,026,782 株
② 期末自己株式数	24年9月期3Q	3,080,531 株	23年9月期	3,062,404 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年9月期3Q	66,955,149 株	23年9月期3Q	66,979,124 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に企業の生産活動や設備投資が持ち直し、個人消費も底堅く推移するなど緩やかな回復基調にあります。しかしながら、欧州債務危機による金融資本市場の変動、電力供給の制約やデフレの影響など景気の先行きは依然不透明な状況で推移しました。

このような状況下、当社グループは自社開発品目の拡販と海外事業の拡大を目指しました。当第3四半期連結累計期間の売上高は342億7百万円(前年同期比18億82百万円増、同5.8%増)となりました。利益面ではノウハウ技術料の増加もあり、営業利益は41億64百万円(前年同期比4億54百万円増、同12.3%増)、経常利益は41億48百万円(前年同期比5億16百万円増、同14.2%増)となり、四半期純利益は24億18百万円(前年同期比1億37百万円増、同6.0%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントの概況は以下のとおりです。

[農薬事業]

国内農薬販売では、園芸用殺虫剤「フェニックス」、水稻用殺菌剤「ブイゲット」および前期より販売を開始した園芸用殺虫剤「コルト」を始めとする主力自社開発品目の拡販に努めました。「ブイゲット」は新たな殺虫剤との混合剤の普及拡販により売上高が伸長しました。また、農薬原体販売では「フェニックス」などの主力品目の販社への出荷が好調に推移し、国内販売全体の売上高は前年同期を上回りました。

海外農薬販売では、アジア地域での主要市場である中国、インドおよび韓国での過年度の病害虫の小発生による在庫調整の影響などから販売が低迷しました。一方、米州での販売は好調に推移し、さらに計画外の原体販売の寄与もあり海外販売全体の売上高は前年同期を上回りました。なお、「コルト」は韓国で登録を取得し本年4月より販売を開始しました。

これらの結果、農薬事業の売上高は306億45百万円(前年同期比19億1百万円増、同6.6%増)となり、営業利益は36億62百万円(前年同期比7億31百万円増、同24.9%増)となりました。

[農薬以外の化学品事業]

医薬品事業において本年2月より外用抗真菌剤「ラノコナゾール」が第一三共ヘルスケア株式会社より新たに一般用医薬品「ピロエースZ」として発売され、医療用外用抗真菌剤「ルリコナゾール」とともに売上高が伸長しました。一方、化学品事業においては有機中間体が競争激化などから売上高は前年同期を下回りました。

これらの結果、農薬以外の化学品事業の売上高は20億70百万円(前年同期比1億70百万円減、同7.6%減)となり、営業利益は5億63百万円(前年同期比3億21百万円減、同36.4%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の増加等により、前連結会計年度末に比べ資産は84億96百万円増加し574億52百万円となりました。

負債につきましては、買入債務及び借入金増加等により、前連結会計年度末に比べ67億72百万円増加し223億4百万円となりました。

また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ17億23百万円増加し351億47百万円となりました。これは、利益剰余金の増加が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年9月期の連結業績予想につきましては、平成23年11月14日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,719	6,667
受取手形及び売掛金	11,967	21,200
有価証券	3,500	—
商品及び製品	5,370	6,943
仕掛品	539	481
原材料及び貯蔵品	1,432	2,017
その他	1,935	1,571
貸倒引当金	△4	△5
流動資産合計	30,460	38,877
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,856	4,672
機械装置及び運搬具(純額)	1,952	1,856
土地	5,601	5,602
その他(純額)	765	553
有形固定資産合計	13,175	12,685
無形固定資産		
	856	850
投資その他の資産		
投資有価証券	2,610	2,980
その他	1,871	2,076
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	4,464	5,039
固定資産合計	18,495	18,575
資産合計	48,956	57,452

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,848	6,246
電子記録債務	—	981
短期借入金	1,068	4,947
未払費用	2,157	3,190
未払法人税等	597	1,189
賞与引当金	577	255
営業外電子記録債務	—	67
その他	1,144	883
流動負債合計	10,392	17,762
固定負債		
長期借入金	700	300
退職給付引当金	2,207	2,075
その他	2,231	2,165
固定負債合計	5,139	4,541
負債合計	15,532	22,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,939	10,939
資本剰余金	13,235	13,235
利益剰余金	10,579	12,395
自己株式	△1,608	△1,614
株主資本合計	33,146	34,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	360	247
為替換算調整勘定	△216	△204
その他の包括利益累計額合計	144	42
少数株主持分	133	149
純資産合計	33,424	35,147
負債純資産合計	48,956	57,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
売上高	32,325	34,207
売上原価	19,920	21,191
売上総利益	12,405	13,016
販売費及び一般管理費	8,695	8,851
営業利益	3,709	4,164
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	70	68
不動産賃貸料	42	43
受取保険金	2	46
持分法による投資利益	43	45
その他	46	27
営業外収益合計	208	233
営業外費用		
支払利息	43	34
たな卸資産廃棄損	151	57
その他	91	157
営業外費用合計	285	249
経常利益	3,632	4,148
特別利益		
投資有価証券売却益	66	10
貸倒引当金戻入額	0	—
特別利益合計	67	10
特別損失		
固定資産処分損	37	14
投資有価証券評価損	36	28
その他	19	—
特別損失合計	94	42
税金等調整前四半期純利益	3,605	4,116
法人税等	1,305	1,676
少数株主損益調整前四半期純利益	2,299	2,440
少数株主利益	17	21
四半期純利益	2,281	2,418

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,299	2,440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	△113
為替換算調整勘定	△0	43
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△23
その他の包括利益合計	28	△93
四半期包括利益	2,327	2,346
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,304	2,316
少数株主に係る四半期包括利益	23	29

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年10月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	農薬	農薬以外の 化学品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	28,744	2,241	30,986	1,338	32,325	—	32,325
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	—	3	667	671	△671	—
計	28,748	2,241	30,989	2,006	32,996	△671	32,325
セグメント利益	2,931	885	3,816	328	4,145	△435	3,709

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、造園緑化工事、スポーツ施設経営、不動産の賃貸、物流サービス、農薬残留分析ほかを含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△435百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△454百万円、未実現利益の調整等19百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	農薬	農薬以外の 化学品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	30,645	2,070	32,716	1,490	34,207	—	34,207
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	—	3	669	673	△673	—
計	30,649	2,070	32,719	2,160	34,880	△673	34,207
セグメント利益	3,662	563	4,226	357	4,583	△418	4,164

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、造園緑化工事、スポーツ施設経営、不動産の賃貸、物流サービス、農薬残留分析ほかを含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△418百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△454百万円、未実現利益の調整等36百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。